

17 パートナシップで
目標を達成しよう



熱海市土石流災害被災者支援の取り組み

7月3日(土)に発生した豪雨による熱海市伊豆山での土石流流出により死亡者26名、行方不明者1名、被害棟数128棟(135世帯)の被害がありました。県生協連は静岡県災害ボランティア本部情報共有会議に参加し、被災地の状況共有、支援ニーズの把握と対応を行いました。

県生協連および会員生協による被災者支援の活動は以下の通りです。

【義援金・支援金】ユーコープ、静岡県労済生協(こくみん共済coop静岡推進本部)、静岡県教職員生協、パルシステム静岡、静岡大学生協、浜北医療生協、あいち生協、県生協連で義援金および支援金募金が取りまとめられました。

【被災地からの要請と対応】

- ユーコープでは、熱海市健康づくり室から高齢避難者向けの流動食の提供要請があり、CO・OP白がゆ(レトルト)320個が提供されました。(写真左下)
- 静岡県教職員生協(県学校生協連)では、熱海市と公益社団法人Civic Forceが窓口となり、学用品等の提供要請を受け、必要な学校用品(ランドセル、辞典、鉛筆削り、水筒、防災頭巾、水着、文房具等35万円相当)を熱海市内の学校にお届けしました。(写真右下)



熱海市では、9月15日(水)をもって一時避難所が閉鎖され、仮設住宅等への転居が現在進められています。転居先での生活を支える家電品など生活必需品へのニーズがあります。

また土石流発生地域では、現在も安全の確保が保証されておらず制限区域の解除はまだ先となっています。引き続き状況把握と可能な支援について随時情報提供・共有を行ってまいります。

1 貧困をなくそう



認定NPO法人フードバンクふじのくに 夏季フードドライブへの参加

県生協連は、認定NPO法人フードバンクふじのくにの構成団体として運営に参画しています。夏季フードドライブにはユーコープ、静岡県労働者共済生協(こくみん共済coop静岡推進本部)、浜北医療生協が参加しました。(写真左下)

また、寄贈された食料品を賞味期限別に仕分ける作業が行われ、ユーコープ、パルシステム静岡、静岡県労働者共済生協(こくみん共済coop静岡推進本部)から、のべ28名が参加しました。(写真右下)



コロナ禍のなか、食糧支援要請件数は例年の2倍以上に増えており、これからも食料提供を通じた生活困窮者の支援活動が求められます。冬のフードドライブに向けて参加の広がりを目指してまいります。

消費者問題ネットワーク しずおか

17 パートナシップで
目標を達成しよう



第16期定期総会を開催しました

県生協連が事務局を担う消費者問題ネットワークしずおかでは、7月26日(月)静岡県司法書士会館(オンライン併用にて第16期定期総会が開催されました。2020年度活動報告、決算報告、2021

年度活動計画、予算について参加者の拍手をもって承認されました。

引き続き第2部学習会が開催され、拝師徳彦氏(弁護士・消費者市民サポートちば理事長)を講師に招き、オンライン学習会「地方消費者行政の現状と課題」を開催しました。拝師氏からは消費者被害の実情、地方消費者行政の重要性に触れたのち、消費生活センターの設置状況がわずかに減少していることや相談員のなり手不足、消費生活センターの認知度の低さ等が指摘され、地域連携による見守りネットワークの重要性や消費者から行政への働きかけの重要性が言及されました。



17 パートナーシップで 目標を達成しよう

熱海市土石流被災者支援の取り組み（ユーコープ）

●7月3日（土）に熱海で発生した土石流のため有料老人ホームからホテルに避難している方の食料が不足しており、熱海市を通じ流動食提供の要請がありました。要請があった翌日にはレトルト白がゆ 320 個を店舗経由で熱海市役所にお届けし、大変喜ばれました。

●罹災証明書をお持ちの方を対象に「宅配サービス料無料」「店舗お買い上げ総額 5%割引」の支援事業を行っています。一時避難所にお住まいの方や熱海市施設などにこの支援事業をご案内するため、熱海市および熱海市社会福祉協議会を訪問し、ご案内チラシの配架についてご了解をいただきました。チラシは一時避難所に掲示・配架されました。（写真）



17 パートナーシップで 目標を達成しよう

JA と連携・生活困窮者支援の取組み（パルシステム静岡）

●JA 遠州夢咲との連携

JA 遠州夢咲の女性部が組合員へフードドライブを実施し、パルシステム静岡が取り組む生活困窮者支援へ寄贈したいと要請を受け、9/14 日（火）に JA 遠州夢咲本店にて贈呈式を行いました。お預かりした食品の約半分に当組合からの寄贈食品（総代選挙用として余った在庫品）をプラスし、同日中に菊川市内で活動する NPO 法人アートコラールきくがわの笠原理事長へ寄贈しました。残り半分については NPO 法人フードバンクふじのくにへ贈呈しました。



行政・諸団体関係への役員の参加状況（2021/8月～9月）

- 8/3 静岡県食と農が支える豊かな暮らしづくり審議会
- 8/3 静岡県協同組合提携推進協議会幹事・事務局会議
- 8/16 静岡県内外災害支援団体図上訓練 WG
- 8/23 静岡県災害ボランティア本部情報共有会議
- 8/24 フードバンクふじのくに第 2 回理事会
- 8/25 第 41 回静岡県消費生活審議会
- 8/31 静岡県男女共同参画推進会議専門部会

- 9/10 静岡県労働者福祉協議会三役会
- 9/10 静岡県労働者福祉協議会事業団体責任者会
- 9/14 日本生協連中央地連連活動推進会議
- 9/17 静岡県内外災害支援団体図上訓練 WG
- 9/17 県労協第 3 回理事会/第 1 回幹事会
- 9/21 日本生協連中央地連第 2 回運営委員会
- 9/22 第 2 回ふじのくに消費者教育推進県域協議会
- 9/24 県生協連第 3 回理事会/代表理事・監事懇談会

常務理事活動レポート

第 1 回「静岡県食と農が支える豊かな暮らしづくり審議会」参加報告（中村範子）

平成 30～令和 9 年の 10 年間計画「静岡県新ビジョン」実現のための具体的取り決めである現計画が令和 3 年に最終年度を迎えます。現在令和 4 年に始まる次期計画策定に向け話し合いが行われています。基本計画を踏襲しつつも、ポストコロナ時代を見据えた取り組みや、デジタル対応・グリーン戦略の強化・SDGs 等が新たに付け加えられることが特徴です。そして小規模農家の経営や消費者の志向をふまえた農業の在り方をも視野に入れた計画になりそうです。

9・23 焼津行動・墓前の誓いのつどい報告（望月美可）

久保山愛吉氏の命日に、焼津・弘徳院で墓前の誓いのつどいが行われました。コロナ禍のため昨年に引き続き行進はせず、規模を縮小し開催されました。県生協連では司会を担当しました。各団体のあいさつでは、今年発効した「核兵器禁止条約」の署名・批准を求める誓いの言葉が述べられました。

午後の「焼津の集い」は初のオンライン開催となり、絵本の朗読や講演等が行われました。久保山愛吉氏が亡くなられて 67 年が経ちますが、これからも風化させずに伝え続けることの大切さについてお話頂きました。



静岡県生協連 2021 年度第 3 回理事会

【日時】2021 年 9 月 24 日（金）13:30～15:05

【場所】ユーコープしずおか県本部会議室（静岡市葵区呉服町）および Web 会議システム

【出席者】理事 14 名（うち 12 名が Web 出席）、
監事 2 名

【議長】稲垣滋彦会長

【協議事項】フードバンクふじのくに「冬季フードドライブ」への参加・協力について

【報告事項】

- (1) 静岡県生協連活動報告
 - ① 会員生協の熱海市土石流災害支援活動状況報告
 - ② 県民生活課・静岡県生協連連絡会開催報告 他
- (2) 会員生協事業報告
- (3) 行政関係報告
- (4) 諸団体報告

※理事会後、代表理事・監事懇談会を開催した。